

# お茶と 新型コロナウイルス

## 新型コロナウイルスが お茶により無害化!?

2020年11月、「奈良県立医科大学・微生物感染症学講座の矢野寿一教授は、市販の緑茶や紅茶など、約10種を試した結果、新型コロナウイルスの不活化(無害化)に効果があるお茶があることを世界で初めて確認した」とのニュー



スが飛び込んできました。あくまで実験環境における結果であり、「紅茶や緑茶の飲用による感染予防効果を示すものではない」とのことですが、試験管内でウイルスが1分間お茶に触れることで、最大99%が感染力を失うという結果が出たとのこと。

矢野教授は、人への効果についてまだ可能性の段階とした上で「インフルエンザでカテキンの効果は確認されており、お茶を飲むことで同じような効果が期待される」と一部メディアの取材に答えています。しかし、「紅茶や緑茶の飲用による感染予防効果を示すものではない」と続けており、今後のさらなる研究進展に期待したいところです。

## 中国の研究でも 日本同様の結果が

ほぼ同時期に、中国国内各地の研究機関や広東省と浙江省の医



明山茶業株式会社  
取締役 中国室長  
張文昕

1988年上海より来日。名門中国料理店等の勤務を経て現在に至る。生涯学習講師、中国茶高級評茶員。特技は卓球、イラスト。好きな食べ物は、大戸屋の魚定食。



師、雲南農薬大学の研究室などでも、茶葉と新型コロナウイルス関連の研究が行われていました。そして、新型コロナウイルス不活化効果はカテキンと関係がある可能性がある」と、日本と近い実験結果が発表されました。

## カテキンの効果に 高まる期待

もともと、緑茶に多く含まれている「カテキン」は、抗ウイルス作用があることが知られており、とくに、風邪やインフルエンザの予防や症状の緩和に、緑茶でうがいする方法は一般的に広く認識さ

れています。また、お茶を飲んだり、カテキンを摂取したりすることとも抗ウイルス作用がある、という研究結果も報告されています。しかし、これらは、あくまでも予防・症状の緩和の1つであり、今回の新型コロナウイルスのような人類が初めて遭遇するウイルスは、簡単に死滅させることはできないかもしれません。

だからこそ、今、各国の科学者が「カテキン」の効果に着目し、さまざまな研究を進めていることは、新型コロナウイルスの感染対策の1つとして期待されています。同時に、我々お茶業界の関係者も、「カテキン」に含まれるさまざまなメカニズムが解明されることを、固唾をのんで見守っています。そして、人類の知恵の結晶とも言える「お茶を飲むこと」が、ウイルスの予防・症状の感染予防に役立つ、人類が未知なるウイルスに打ち勝つことを心から願っております。

